



## 2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月9日

上場会社名 株式会社コラントッテ 上場取引所 東  
 コード番号 7792 URL <https://colantotte.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小松 克己  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役最高財務責任者（氏名） 井阪 義昭 (TEL) 06-6258-7350  
 半期報告書提出予定日 2025年5月9日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	3,228	11.8	945	27.6	961	29.5	743	47.3
2024年9月期中間期	2,888	4.7	741	12.2	742	10.8	505	13.4

  

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	82.08	81.50
2024年9月期中間期	56.01	55.36

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	5,995	4,581	76.4
2024年9月期	5,432	4,110	75.7

（参考）自己資本 2025年9月期中間期 4,581百万円 2024年9月期 4,110百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年9月期	—	0.00			
2025年9月期（予想）			—	36.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,650	11.9	1,740	15.9	1,750	17.0	1,270	24.0	140.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年9月期中間期	9,063,300株	2024年9月期	9,059,700株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年9月期中間期	42株	2024年9月期	42株
-------------	-----	----------	-----

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年9月期中間期	9,061,873株	2024年9月期中間期	9,018,058株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復傾向となりました。一方で、物価高の影響や海外経済の減速など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が営んでいる事業につきましては、当社の強みであるスポーツ市場において、健康への関心の高まりもあり堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、「本気の実現」という経営理念の下、社会的課題である「生活の質」＝QOL(Quality Of Life)の向上に貢献するための事業を展開し、社会的価値と同時に企業価値の向上に取り組んでおります。

当中間会計期間につきましては、新製品の市場投入やクリスマスなどのギフト需要への施策を行うとともに、様々なキャンペーン施策とマーケティング活動の強化に取り組みました。また、当社契約選手によるイベントの開催やSNSへの発信等を行いました。さらに、主要取引先との関係強化と取引拡大等、営業活動の強化に取り組みました。

このような全社での経営強化策の下、ホールセール部門につきましては、インバウンド需要の増加やキャンペーン施策等により、売上高は1,998,143千円(前年同期比7.3%増)となりました。

イーコマース部門につきましては、SNS等を核としたマーケティング活動の強化による認知度の向上及びキャンペーン施策、クリスマスに向けたギフト需要への施策等により好調に推移いたしました。以上の結果、売上高は905,312千円(前年同期比18.2%増)となりました。

リテール部門につきましては、キャンペーン施策やクリスマスなどのギフト需要への施策、インバウンド需要の増加等により、来店客数が増加し堅調に推移いたしました。その結果、売上高は325,535千円(前年同期比24.6%増)となりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高につきましては、3,228,991千円(前年同期比11.8%増)となりました。利益面につきましては、高付加価値商品が堅調に推移していることに加え、イーコマース部門及びリテール部門が好調に推移しており、営業利益は945,408千円(前年同期比27.6%増)、経常利益は961,394千円(前年同期比29.5%増)、また、今後の業績見通しを踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に示された分類の見直しを行い、繰延税金資産を追加計上したことにより、中間純利益は743,826千円(前年同期比47.3%増)となりました。

なお、当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当中間会計期間末の流動資産は4,414,677千円となり、前事業年度末と比較して516,468千円増加いたしました。これは主に、仕掛品が49,763千円、受取手形及び売掛金が26,723千円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が238,786千円、製品が170,206千円、原材料及び貯蔵品が136,176千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は1,580,425千円となり、前事業年度末と比較して46,429千円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が34,568千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当中間会計期間末の資産合計は5,995,103千円となり、前事業年度末と比較して562,898千円増加いたしました。

##### (負債)

当中間会計期間末の流動負債は1,404,105千円となり、前事業年度末と比較して92,502千円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が26,988千円、未払法人税等が23,076千円、その他流動負債が19,904千円それぞれ減少した一方で、電子記録債務が82,214千円、買掛金が78,080千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は9,377千円となり、前事業年度末と比較して947千円減少いたしました。これは主に、リース債務が957千円減少したことによるものであります。

以上の結果、当中間会計期間末の負債合計は1,413,482千円となり、前事業年度末と比較して91,555千円増加いた

しました。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産合計は4,581,621千円となり、前事業年度末と比較して471,342千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が472,036千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて238,468千円増加し、1,995,657千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は540,442千円となりました。これは主に法人税等の支払額273,915千円、棚卸資産の増加額256,619千円等があったものの、税引前中間純利益961,394千円、仕入債務の増加額162,548千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は29,421千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出20,088千円、無形固定資産の取得による支出12,812千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は272,641千円となりました。これは主に配当金の支払額271,479千円等があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、本日(2025年5月9日)公表いたしました「2025年9月期第2四半期(中間期)の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当中間会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,756,870	1,995,657
受取手形及び売掛金	558,833	532,109
電子記録債権	175,302	168,512
製品	655,910	826,116
仕掛品	318,950	269,187
原材料及び貯蔵品	333,479	469,655
その他	99,963	154,139
貸倒引当金	△1,101	△700
流動資産合計	3,898,209	4,414,677
固定資産		
有形固定資産		
土地	726,105	730,955
その他(純額)	366,743	371,264
有形固定資産合計	1,092,849	1,102,220
無形固定資産		
	34,606	37,829
投資その他の資産		
投資その他の資産	406,539	441,107
貸倒引当金	—	△731
投資その他の資産合計	406,539	440,376
固定資産合計	1,533,996	1,580,425
資産合計	5,432,205	5,995,103

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当中間会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
電子記録債務	190,564	272,779
買掛金	187,803	265,884
未払法人税等	291,044	267,968
賞与引当金	72,494	45,505
製品保証引当金	7,154	8,777
株主優待引当金	28,105	28,105
クーポン引当金	3,496	4,050
その他	530,938	511,034
流動負債合計	1,311,602	1,404,105
<b>固定負債</b>		
リース債務	6,303	5,345
資産除去債務	4,021	4,031
固定負債合計	10,324	9,377
<b>負債合計</b>	<b>1,321,926</b>	<b>1,413,482</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	488,378	488,477
資本剰余金	478,378	478,477
利益剰余金	3,145,669	3,617,706
自己株式	△29	△29
株主資本合計	4,112,396	4,584,630
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△2,117	△3,009
評価・換算差額等合計	△2,117	△3,009
純資産合計	4,110,278	4,581,621
<b>負債純資産合計</b>	<b>5,432,205</b>	<b>5,995,103</b>

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,888,831	3,228,991
売上原価	960,922	1,060,431
売上総利益	1,927,909	2,168,560
販売費及び一般管理費	1,186,720	1,223,152
営業利益	741,188	945,408
営業外収益		
受取利息	315	941
為替差益	112	4,501
受取手数料	524	167
受取和解金	—	10,000
その他	43	375
営業外収益合計	996	15,986
経常利益	742,184	961,394
税引前中間純利益	742,184	961,394
法人税、住民税及び事業税	226,359	248,858
法人税等調整額	10,723	△31,290
法人税等合計	237,082	217,568
中間純利益	505,102	743,826

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	742,184	961,394
減価償却費	39,134	30,636
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△72	331
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,673	△26,988
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△995	1,622
クーポン引当金の増減額(△は減少)	360	554
受取利息	△315	△941
為替差損益(△は益)	△75	△4,520
売上債権の増減額(△は増加)	142,175	33,513
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,230	△256,619
仕入債務の増減額(△は減少)	△176,329	162,548
受取和解金	—	△10,000
未払金の増減額(△は減少)	△68,788	23,704
その他	△34,838	△106,912
小計	608,537	808,323
利息の受取額	0	944
和解金の受取額	—	5,090
法人税等の支払額	△229,202	△273,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	379,334	540,442
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△103,392	—
有形固定資産の取得による支出	△33,051	△20,088
無形固定資産の取得による支出	△4,036	△12,812
その他	△1,468	3,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,948	△29,421
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	198
リース債務の返済による支出	△802	△1,359
配当金の支払額	△180,244	△271,479
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,047	△272,641
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	89
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	56,346	238,468
現金及び現金同等物の期首残高	1,790,656	1,757,188
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,847,003	1,995,657

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、記載を省略しております。